

区分38	専門分野 尿・糞便等一般検査	授業科目名	医動物学実習	単位数	1単位 (32時間)
開講時期	1年 後期	担当教員	坂口 みどり	担当教員の 実務経験	有 無
◆実務経験の内容					
検査センター勤務後、九州医学技術専門学校					
◆授業の目的・目標					
基本的な手技と検体の取り扱い方・顕微鏡操作に慣れる。国家試験に出題されやすい寄生虫について把握する。					
◆授業の概要・授業方針					
基本的な寄生虫検出法について学ぶ。未熟な顕微鏡操作についても繰り返し行うことで、2年次の実習へのスムーズな移行を促したい。国家試験を見据え、教科書の重要箇所へ線を引く。3年次に再度、重要箇所が視覚的に捉えられるようにする。					
◆テキスト・参考資料等			◆成績評価の方法		
医歯薬出版 最新 臨床検査学講座「医動物学」			期末試験		
授業計画					チェック欄
第1回	医動物学実習の進め方				
第2回	鏡検(各種花粉の観察)				
第3回	虫卵検出法(カバーガラス直接薄層塗抹法)鏡検(標本観察・スケッチ)				
第4回	回虫、日本海裂頭条虫				
第5回	(セロファン厚層塗抹法)鏡検(標本観察・スケッチ)				
第6回	糞線虫、ウエステルマン肺吸虫、無鉤条虫、有鉤条虫				
第7回	虫卵検出法(飽和食塩浮遊法)鏡検(標本観察・スケッチ)				
第8回	ズビニ鉤虫、アメリカ鉤虫、東洋毛様線虫				
第9回	虫卵検出法(硫酸Mg食塩水浮遊法MGL法 ホルマリン・エーテル遠心沈殿法)・鏡検(標本観察・スケッチ)				
第10回	鞭虫、日本住血吸虫				
第11回	虫卵検出法(AMSⅢ法)鏡検(標本観察・スケッチ)				
第12回	肝吸虫、横川吸虫				
第13回	鏡検(各種標本観察・スケッチ)				
第14回	蟯虫、肝蛭、巨大肝蛭、小型条虫、エキノコックス				
第15回	鯖などの青魚よりアニサキスの採取・鏡検(標本観察)				
第16回	アニサキス				